



校訓制定！「かざせよ高き理想」

校長 高瀬 知郎

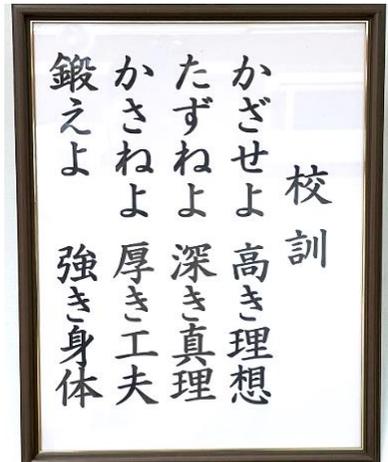
コロナ禍2年目となる令和3年度の1学期が終わろうとしています。幸いなことに臨時休業もなく、大きな行事こそ実施できませんでしたが、子供たちは日常生活を大切にしながら、学業や部活動、生徒会活動等に励み、着実に力を付けてきています。

昨年度との大きな違いは部活動の大会を実施できたことです。6月の新川地区大会では、剣道部・陸上競技部が優勝。13もの部（男女別）が県選手権大会に出場しました。この調子で、ますます雄中生の心意気を県内外に示してほしいと願っています。

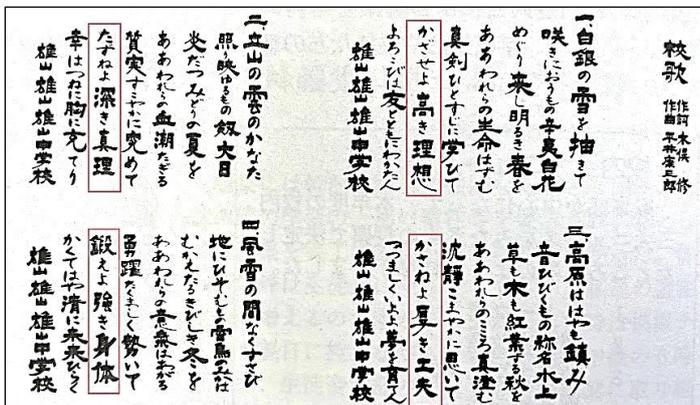
さて、この度、雄山中学校の「校訓」を新たに制定することとしました。通常、創校時に校歌・校章等と同時に制定されることが多いのですが、本校にはなぜか校訓にあたるものがありませんでした。「校訓」は学校関係者が教育に向かう意識の統一を図るもので、学校の核となるものです。新たに校訓を制定することは、本校の目指す教育の方向性を統一するとともに、理想とする生き方を生徒・保護者・教職員が共有し連帯して教育にあたる基盤となると考えたのです。

そこで、昭和35年制定の校歌の各連からそれぞれ一節を引き「校訓」としました。昭和を代表する歌人・木俣修氏作詞の校歌は、雄山中学校の宝として60年間愛され歌い継がれてきたもので、四季折々の立山の自然を織り込みながら、若い中学生に心正しく健やかに成長してほしいという願いが情感豊かに表現されたすばらしい校歌です。

「まず人生の目標となる『高き理想』を掲げよ。そして『深き真理』を求めて謙虚に学び、心静かに自らを省み（厚き工夫）ながら夢を育て、鍛えた『強き身体』で未来を切り拓くのだ。」と歌詞そのものが雄中生を力強く励ましてくれています。



全教室の正面に設置される「校訓額」



雄山中学校の宝として、60年間愛され歌い継がれてきた校歌

今後、全教室の正面に校訓額を設置するとともに、校訓の浸透を図るため、各行事の始めに全校生徒で校訓唱和を行いたいと考えています。

この校訓が雄中生の愛校心をさらに高め、卒業後も永く人生の指針となり精神的な支えとなってくれることを願うものです。

雄中生の代表として示した存在感！ ～各種大会・コンテストの結果～

★中新川郡民体育大会

◎は県民体育大会出場

陸上競技部			
【男子】			
100m	1位	姫野 帆暁	
	2位	佐伯 遥仁	
400m	1位	佐伯 遥仁	
	2位	松野 秀祐	
800m	1位	松野 秀祐	
	2位	山本 健太	
3000m	1位	田中 優真	
	2位	山本 健太	
4X100mリレー	1位	姫野 帆暁	
		那波 豪輝	
		佐伯 遥仁	
		赤江 莉斗	
	2位	松井 優汰	
		崇田 星那	
		山口 凜人	
		佐伯 駿介	
走高跳	1位	那波 豪輝	
走幅跳	1位	松井 優汰	
	2位	山口 凜人	
ジャバリックスロー	1位	佐伯 真聡	
	2位	宮崎 峻輔	
砲丸投げ	1位	松井 優汰	
【女子】			
100m	1位	小柴 百世	
	2位	森井 夢依	
800m	1位	佐渡 結月	
	2位	神谷 愛菜	
1500m	1位	佐渡 結月	
	2位	寺松 倅菜	
100mハードル	1位	岡田 一花	
4X100mリレー	1位	森井 夢依	
		岡田 一花	
		林 夕羽佳	
		小柴 百世	
	2位	佐伯 心優	
		岡田 沙香	
		野島 綾乃	
		寺松 倅菜	
走高跳	2位	林 夕羽佳	
走幅跳	1位	山岡 暖々	
	2位	森井 夢依	
ジャバリックスロー	1位	野嶋 綾乃	
砲丸投げ	1位	佐伯 心優	

野球部	
総当たり戦	
第1試合	雄山 ○2-0● 舟橋
第2試合	雄山 ●2-4○ 上市

男子ソフトテニス部 ◎	
団体戦	
雄山 ○3-0● 上市	
個人戦	
1位	河崎 与・中川 敦稀
2位	山口 迪也・高畠 大稀

女子ソフトテニス部 ◎	
団体戦	
雄山 ○2-1● 上市	
個人戦	
1位	寺崎 芽生・中村 千世
2位	宮崎 若奈・小川 弥吹

男子バレーボール部	
1位	雄山 ○2-0● 上市

女子バレーボール部	
1位	雄山 ○2-0● 上市

男子バドミントン部 ◎	
個人戦	
ダブルス	
2位	大嶋 一輝・村井遼太郎
3位	有岡 駿・高城 圭希

女子バドミントン部 ◎	
個人戦	
ダブルス	
3位	山口 凜・木下 梨
3位	青山和佳奈・田中 里侑

男子バスケットボール部	
雄山 ●67-75○ 上市	

女子バスケットボール部 ◎	
リーグ戦	
雄山 ○58-51● 上市	
雄山 ○74-37● 舟橋	

男子水泳部 ◎	
100m自由形	1位 永田 朱琳
200m個人メドレー	1位 佐々木力丸
	2位 小野 恭兒
100mバタフライ	1位 佐々木力丸
100m平泳ぎ	1位 小野 恭兒

女子水泳部 ◎	
100m自由形	2位 織田 颯希
100m平泳ぎ	2位 織田 颯希

男子卓球部 ◎	
個人戦	
シングルス	
7位	横山将太郎
8位	島田 智哉

女子卓球部 ◎	
個人戦	
シングルス	
4位	辰己 紗楽
8位	加治 凜香

男子柔道部 ◎	
個人戦	
1位	久田 一颯
2位	大橋 恒生
2位	竹腰 万輝
2位	田村 俊汰
3位	稲飯優太郎

女子柔道部 ◎	
個人戦	
2位	北山 由真
3位	長尾 和奈

男子剣道部 ◎	
個人戦	
1位	今村 勇
2位	松井 信
3位	三橋 悠輝
3位	澤田 悠太

女子剣道部 ◎	
個人戦	
1位	松井 菜奈
2位	大島小百合
3位	内田 結心
3位	野中 瑞姫

弓道部 ◎	
団体戦	
1位	伊藤 光利
	山口 晴人
	天野 友翔
2位	松田 大和
	長田 泰雅
3位	永山 桃果
	山川 未夢
	足立 沙南
個人戦	
1位	山本わかな
2位	松田 大和
3位	伊藤 光利



★富山県総合選手権大会 ㊦は北信越大会出場、㊧は全国大会出場

陸上競技部

【男子】
 3年100m 5位 姫野 帆暁
 共通800m 8位 松野 秀祐
 共通1500m 2位 田中 優真 ㊦
 共通3000m 3位 田中 優真
 1年走幅跳 1位 稲垣小次朗

【女子】
 共通1500m 8位 佐渡 結月
 共通100mハードル 4位 山岡 暖々 ㊦
 共通4種競技 2位 岡田 一花 ㊦

男子ソフトテニス部

団体戦
 1回戦 雄山 ●1-2○ 福岡

卓球部

【男子】団体戦 予選リーグ惜敗

ソフトボール部

1回戦 雄山 ●0-8○ 庄西

女子バスケットボール部

1回戦 雄山 ●48-77○ 南星

柔道部

【男子】個人戦
 3位 田村 俊汰 ㊦

男子バドミントン部

団体戦 ㊦
 3位決定戦 雄山 ○2-0● 上市

女子バドミントン部

団体戦 ㊦
 3位決定戦 雄山 ●1-2○ 水橋

個人戦
 シングルス 3位 木下 梨 ㊦
 3位 山口 凜 ㊦

剣道部

【男子】団体戦 ベスト8
 個人戦
 1位 今村 勇 ㊦㊧
 2位 松井 信 ㊦㊧

【女子】団体戦 3位 ㊦
 個人戦
 2位 野中 瑞姫 ㊦㊧
 5位 大島小百合 ㊦

水泳部

【男子】
 100mバタフライ 3位 佐々木力丸 ㊦
 200mバタフライ 2位 佐々木力丸 ㊦
 200m平泳ぎ 7位 小野 恭兒

★富山県中学校放送コンテスト
 放送部
 ラジオ番組部門 優良賞



雄中ほっとニュース

スマホ・ネット安全教室

7月15日(火)、スマホ・ネット安全教室を開催しました。
 インターネットに潜む危険性を理解し、その対応力の向上のために一般財団法人マルチメディア振興センター主催による「e-ネットキャラバン」の協力で実現したものです。
 近年のネット・SNSトラブルに関する実際の事例の紹介や動画を交えながら、分かりやすく説明をしていただきました。
 講演の後、各学級では「雄中スマホ・ネットの心得」についての学級討議を行い、アイデアを出し合いました。
 今回、各学級から出された案をもとに、生徒主体による特別委員会が中心となって、心得を策定していきます。



いのちの危機について考える授業

7月12日(月)、全校一斉に「いのちの危機について考える授業」を行いました。
 これは、町健康福祉課の支援事業「SOSの出し方教育」の一環として実施しました。
 授業では、「死んでしまいたい…」という思いをもつ級友の話を書く生徒の立場で、どんな言葉を返すかを、① 叱る、② 励ます、③ 気持ちを受け止める、の3パターンでロールプレイ(役割演技)を通して体験しました。
 生徒たちからは「本気で叱ってくれる方が気持ちを受け止めてくれていると感じた」「相談するだけでも勇気がいるし、大変なこと。何も言わず寄り添ってあげるのが一番だと思う」等の感想や意見が聞かれました。
 助けを求める勇気とともに、それを受け止める友達、大人の気持ちのあり方について考える機会になりました。



学級担任の助言を受けながらロールプレイに取り組む生徒たち

空気循環式紫外線清浄機の導入

新型コロナウイルス感染症対策として、立山町より各教室と特別教室用に「空気循環式紫外線清浄機」が納入されました。
 PTAで購入していただいた「サーキュレーター」と併用しながら一層の感染症予防に努めていきたいと思えます。



紫外線ので細菌やウイルスを除菌する空気洗浄機

夏休み中の行事予定

- 7月24日(土) 通信陸上競技富山大会(～25日)
富山県民体育大会(～25日)
- 8月 3日(火) 北信越大会(～5日)
- 12日(木) 学校閉庁(～17日)
- 21日(土) PTA古紙回収(立山中央小校区外)
- 22日(日) PTA古紙回収(立山中央小校区)
- 27日(金) 2学期 始業式(給食あり)

学校ホームページも随時更新しています。ぜひ、ご覧ください。

雄山中学校





本格始動！ 第75回 体育大会に向けて



7月13日(火)、第75回 体育大会の結団式と選手決めを行いました。朱雀団、白虎団、青龍団、玄武団の4団が各会場に分かれて、団リーダーの紹介やスローガンの発表を行い、体育大会に向けての士気と団結を高め合いました。

体育大会は9月7日(火)に開催します。体育大会実行委員会を中心に、生徒たちがアイデアを出し合いながら、学校行事を成功させようとしています。お子様のがんばっている姿への温かい見守りと励ましの言葉がけを、ご家庭でもよろしくお願ひします。

団長

林 寛人 井藤 咲良

団リーダー

松葉 大生 本間くるみ
小野 恭兒 川端 夏海
澤崎 諒介 横山 叶依

マスコットリーダー

山田 理緒

朱雀団スローガン「ふうりんかざん風林火山 ～燃え上がれ 朱雀魂～」



白虎団スローガン「びやくかりょうげん白華燎原 ～いざ 白虎団に革命を～」



団長

今村 勇 山本わかな

団リーダー

大橋 拓真 村田 祐菜
田中 優斗 山岡 暖々
酒井 秀磨 寺崎 芽生

マスコットリーダー

米谷 遥乃

団長

有岡 駿 八田菜乃花

団リーダー

中嶋 朱雀 柳瀬 彩乃
西岡 莉空 松嶋 花奈
松崎 瑛太 藤枝 瑠花

マスコットリーダー

寺崎妃代里

青龍団スローガン「笑う青龍には 福来たる」



玄武団スローガン「ゆうおうまいしん勇往邁進 ～つなげ絆 四冠への道を～」



団長

富田大治郎 伊東 理名

団リーダー

石塚 柊翔 鶴山すみれ
澤田 悠太 奥村 珠名
本多 凪 鉾井 暁里

マスコットリーダー

林 紫乃

「誰もが『楽しかった』と思える体育大会を」

体育大会実行委員長 松井 信

第75回体育大会では、新型コロナウイルスの影響を受けながらも熱く盛り上がり、勝ち負けにこだわらずに雄中生全員が「楽しかった」と思える体育大会にします。

各団の頼もしい3年生を中心に、体育大会に向けて士気を高めていきましょう！

【栄光の記録】第74回 体育大会の結果

総合優勝

朱雀団

競技部門

優勝
白虎団

次勝
朱雀団

パフォーマンス部門

最優秀賞
朱雀団

優秀賞
玄武団

マスコット部門

最優秀賞
玄武団

優秀賞
青龍団